

FAQ デモセット アップガイド

Current Document Version

Version 1.0	2019-04-19	Hiroshi Sato
-------------	------------	--------------

Document Modifications

Version	Description of Change	Modified By	Date
1.0	First Version	Hiroshi Sato	2019-04-19

Table of Contents

FAQ デモセットアップガイド.....	1
Document Modifications	2
はじめに	4
インターシステムズテクノロジーの情報ソース	5
デモアプリケーションのインストール.....	6
1. Docker による自動インストール	7

はじめに

今回公開する **FAQ** デモシステムは、インターシステムズのサイトで実際に運用しているシステムです。

以下の URL から使用することができます。

<https://faq.intersystems.co.jp/>

このアプリケーションは、非常に単純なものですが、それでも実際に運用するためには様々なことを考慮に入れなければなりませんでした。

この開発、運用で学んだノウハウは、**InterSystems IRIS** データプラットフォームでシステム開発を行う皆さんにとっても有用な情報となるのではないかと考え、そのソースを公開することとしました。

インターシステムズテクノロジーの情報ソース

この文書では、実際にソースをコピーして、皆さんの環境にインストールし、動かしながら学んでもらうということを想定しています。

しかしながら、InterSystems IRIS Dataplatform を使うために必要な前提知識については触れません。

以下の資料を合わせて、ご参照いただければ幸いです。

<https://www.intersystems.com/jp/learn-play/>

デモアプリケーションのインストール

このデモを動かすためには、**Docker** が必要です。

Windows、MacOS 用のそれぞれの **Docker** をあらかじめインストールしてください。

<https://docs.docker.com/docker-for-windows/install/>

<https://docs.docker.com/docker-for-mac/install/>

デモを動作させるために必要なファイルは、**Github** 上にあります。

以下からダウンロードしてください。

<https://github.com/wolfman0719/FAQDEMO>

ダウンロードした **ZIP** ファイルを適当なディレクトリーに展開してください。

1. Docker による自動インストール

このシステムを実際に動かすためには、事前の設定が必要になります。

InterSystems IRIS Dataplatform が備えているインストーラーの機能と Docker の機能を組み合わせて、ほぼ全自動でアプリケーションの動作に必要なセットアップを行ってくれます。

ZIP ファイルを展開した先頭ディレクトリ上の以下のファイルを実行します。

```
./build.sh
```

```
./run.sh
```

Windows の場合には、

コマンドプロンプトにて、

```
build.sh
```

```
run.sh
```

を実行してください。

上記の処理が終了後ウェブブラウザで以下の url を開いてください。

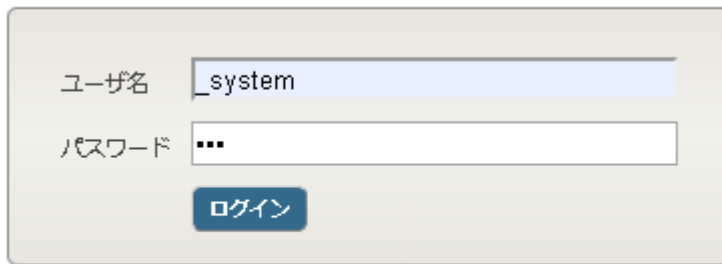
<http://localhost:52773/csp/user/FAQ.FAQApp.cls>

ブラウザ上に以下の様なログイン画面が表示されます。

ユーザー名: `_system`

パスワード: `SYS`

を入力してください。



ユーザ名

パスワード

次にパスワードの変更画面が表示されますので、

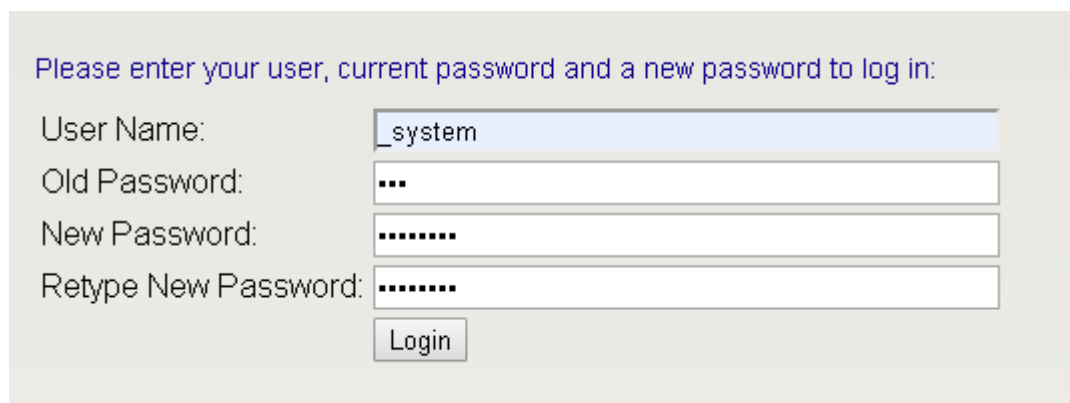
User Name: _system

Old Password: SYS

New Password: 自分の好みのパスワード

Retype New Password: 自分の好みのパスワード

を入力してください。



Please enter your user, current password and a new password to log in:

User Name:

Old Password:

New Password:

Retype New Password:

以下の様に表示されれば OK です。

※ 最新追加されたトピック

- [Java 2の JavaDoc...](#)
- [Java 2の Locale 2.0.7.3...](#)
- [JDK1.4の Javadoc...](#)
- [J2SE 5.0 \(J2SE 5.0.0.0\)...](#)

148

問題番号	問題文	解答
00001	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最小値を求めよ。	1
00002	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最大値を求めよ。	1
00003	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最小値を求めよ。	1
00004	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最大値を求めよ。	1
00005	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最小値を求めよ。	1
00006	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最大値を求めよ。	1
00007	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最小値を求めよ。	1
00008	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最大値を求めよ。	1
00009	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最小値を求めよ。	1
00010	一般の関数 $f(x)$ は $f(x) = x^2 + 2x + 1$ と表わされる。この関数の最大値を求めよ。	1

※バーチャル空間に記録されるテキストデータ、記録のバーチャル空間の構成の内容です。記録の解り易さの点については、2004年10月開催のバーチャル空間で発表となります。
※解り易いように工夫したテキストデータ、図の図解がポイントです。

今後、ソースの内容に関する説明を追加していく予定です。